

溶融亜鉛めっき鋼板の合金化度制御装置^{*1}

飯田 栄弘^{*2} 川原 貞博^{*3} 土田 尚史^{*4}

Sachihiro Iida Masahiro Kawahara Hisashi Tsuchida

1 緒 言

合金化溶融亜鉛めっき鋼板はスポット溶接性、塗装密着性、耐腐
蝕性に優れた性質を持っている。一方、めっき層は加工性に乏しく、

定の付着量に制御する。その後、合金化炉で加熱し、亜鉛めっき層
に地鉄を拡散させることで合金化する。通常、合金化終了後、付着
量計と共に、合金化度計（アロイセンサー）が、設置され制御に活
用される。

